

第20回 ロビー音楽会



演奏 : 九州交響楽団の仲間たち

日時 : 2013年6月20日(木)
午後6時30分開演

会場 : 前田病院外来ロビー

Yama ちゃんの おしゃべりコンサート 6月

ヴィオラ奏者山下典道「Yama ちゃん」の司会進行でお届けする
室内楽のひとときを、どうぞお楽しみください。



〈演奏 九州交響楽団の仲間たち〉

原 雅道 (九州交響楽団アソシエートコンサートマスター)

佐藤 仁美 (九州交響楽団ヴァイオリン奏者)

山下 典道 (九州交響楽団ヴィオラ奏者)

原田 哲男 (九州交響楽団首席チェロ奏者)

中川 淳一 (ピアニスト)

< プログラム >

「音楽で旅する世界旅行」

原 雅道, 佐藤仁美, 山下典道, 原田哲男

- モーツァルト : ディヴェルティメント ヘ長調 K138
ドビュッシー : 亜麻色の髪の乙女
ビゼー : 「アラゴネーズ」「ハバネラ」～カルメンより
モリコーネ : ニュー・シネマ・パラダイス
ハーライン : 「星に願いを」～ディズニー映画「ピノキオ」より
久石 譲 : 「いのちの名前」～宮崎駿映画「千と千尋の神隠し」より



「原田哲男チェロの調べ」

原田哲男, 中川淳一

- シューマン : 幻想小曲集
バッハ : 無伴奏チェロ組曲第3番より
プレリュード
サラバンド
ジーク
サンサーンス : 白鳥
ショパン : 序奏と華麗なるポロネーズ



☆ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト（1756～1791）

＜ディヴェルティメント ヘ長調 K138＞

モーツァルト 16 歳頃の弦楽四重奏のためのディヴェルティメント。楽器を複数編成にしたオーケストラ曲としても演奏可能であり、ザルツブルクで作曲された K.136～138 のディヴェルティメントは、ザルツブルク・シンフォニーと呼ばれることもある。

☆クロード・ドビュッシー（1862～1918）

＜亜麻色の髪の乙女＞

ピアノのための前奏曲集第 1 巻 12 曲中の第 8 曲。仏詩人リールの「スコットランドの歌」という詩集から曲想を得たという。さまざまなアレンジでよく知られた曲。

☆ジョルジュ・ビゼー（1838～1875）

25 歳のときのオペラ『真珠採り』でオペラ作曲家の地位を確立。『カルメン』の初演（1875 年）は失敗に終わったが、ヒロインの声域をソプラノではなくメゾソプラノに設定したことなどはビゼーの新機軸。

＜アラゴネーズ＞ 「カルメン」より

『アラゴネーズ (Aragonaise)』は「スペインのアラゴン地方の踊り」の意味。「さあ、これから闘牛が始まるぞ！」という雰囲気醸し出す。

＜ハバナネラ＞ 「カルメン」より

セビリア（スペイン）のタバコ工場で働くジプシー女カルメンが第 1 幕で歌う。冒頭の歌詞「L'amour est un oiseau rebelle 恋は野の鳥」の題名でも呼ばれ、最も知られた曲のひとつ。

☆エンニオ・モリコーネ（1928～ ）

イタリアの作曲家。映画音楽は有名で、「荒野の用心棒」「夕陽のガンマン」などのマカロニ・ウェスタンや「狼の挽歌」「ミッション」「エーゲ海に捧ぐ」「海の上のピアニスト」など多数。

＜ニュー・シネマ・パラダイス＞

シチリア島の小さな町の映画館の老映写技師アルフレードと少年トムの心温まる交流と、その後の人生を描いた懐かしく感傷的な作品。アカデミー外国語映画賞受賞。

☆リー・ハーライン（1907～1969）

アメリカの作曲家。ウォルト・ディズニーの映画『ピノキオ』で 1940 年のアカデミー作曲賞とアカデミー歌曲賞を受賞。

＜星に願いを＞

『ピノキオ』の主題歌として、コロロギ/ジミニー・クリケットが歌う。「どうか、私が作ったこの人形が本物の子供になりますように」とゼペット爺さんが流れ星に願いを託し、女神さまがピノキオに魂を与えるという物語のあらすじを伝える歌。後年、レイ・アームストロングなど、多くのミュージシャンがカバーしている。



☆久石 譲 (1950～)

数多くの映画音楽を手がけ、宮崎駿監督作品の「風の谷のナウシカ」「となりのトトロ」「魔女の宅急便」「千と千尋の神隠し」などはとくに有名。

＜いのちの名前＞ 「千と千尋の神隠し」より

青空に線を引く 飛行機雲の白さは
ずっとどこまでも ずっと続いてく
明日を知ってみたい
胸で浅く息をしてた 熱い頬さました風もおぼえてる
未来の前にすくむ手足は 静かな声にほどかれて
叫びたいほど懐かしいのは 一つの命 真夏の光
貴方の肩に揺れてた木漏れ日



☆ロベルト・シューマン (1810～1856)

ロマン派音楽を代表するドイツの作曲家の一人。

＜幻想小曲集＞

クラリネットとピアノのために作曲された小曲集。ヴァイオリンやチェロのために編曲譜も出版された。静かな情熱を秘めた第1曲、軽やかな第2曲、そして燃えるように情熱的な第3曲とそれぞれ異なる性格を持つ3つの小品から成る。

☆ヨハン・ゼバスティアン・バッハ (1685～1750)

＜無伴奏チェロ組曲第3番＞

チェリストにとってはバイブルともされる無伴奏組曲6曲の中の第3番からプレリュード、サラバンド、ジーク。

☆カミーユ・サン＝サーンス (1835～1921)

フランスの作曲家。オルガニスト。

＜白鳥＞

組曲『動物の謝肉祭』の14曲中で最も有名で、誰もが聴いたことのある曲。

☆フレデリック・ショパン (1810～1849)

＜序奏と華麗なるポロネーズ＞

チェロとピアノのためのソナタ。ショパンによる数少ない室内楽曲(4曲)のひとつ。



医療法人幸善会 前田病院

〒848-0027 佐賀県伊万里市立花町 2742-1

TEL 0955-23-5101 FAX 0955-23-3315

URL:<http://www.maeda-imari.or.jp>